

第2回病診連携アンケートの結果をご報告します

平成19年1月に高崎安中二次医療圏の診療所を中心に連携アンケートを送付させて頂き、85診療所の先生方にご回答頂きました。アンケートを送付させて頂きました先生方には、結果を同封させて頂きましたので、ご査収頂けますようお願い致します。

先生方からの貴重なご意見は、診療会議ならびに医局会で発表し周知させて頂きました。結果を真摯に受け止め今後の院内体制の充実に役立たせるように致します。この紙面では、簡単にアンケート結果をご報告させて頂きます。

【当院に期待すること】について

- 第1位 紹介患者の受入れ
- 第2位 救急患者の受入れ
- 第3位 検査機器利用
- 第4位 逆紹介
- 第5位 研修会・講習会の開催
- 第6位 専門スタッフの派遣

【当院への不満】について

- 第1位 入院を断られた
- 第2位 紹介患者を断られた
- 第3位 紹介患者の経過報告がなかった
- 第4位 診療科や先生の専門が分からない
- 第5位 紹介した患者からクレームがあった
- 第6位 連携室の対応が遅い

【今後希望する研修会の内容】について

- 第1位 症例検討会・各診療科の疾患について
- 第2位 医療体制や情勢の総論的な展望について
- 第3位 心の健康やカウンセリングについて
- 第4位 各職種別の研修会
- 第5位 介護保険や在宅ネットワークについて
- 第6位 医療安全対策や感染対策について



*アンケート結果を同封させて頂きました

各診療科別の平在院日数とソーシャルワーカーの体制について

各診療科でカンファレンスを定期的に行っております

診療科	平均在院日数
内科	16.3日
腎不全科	20.6日
外科	10.9日
心臓血管外科	19.1日
整形外科	19.4日
泌尿器科	5.3日
眼科	4.6日
脳外科	8.6日
歯科口腔外科	4.7日

左記の様な平均在院日数のため、定期的なカンファレンスはもちろんのこと、毎日ショートカンファレンスを施行しています。リスクファクターが複数の患者様の場合には早期介入が可能であるため、入院診療計画に不備がないかチェックすることも可能になります。

社会的な援助が必要である患者様の場合には、退院時に診療情報提供書だけでなく、ソーシャルワーカーによる相談経過記録表も送付させて頂いております。地域の先生方も、社会的な問題を抱えている患者様の場合には、**診療情報提供書にその旨をご記入いただければ、ソーシャルワーカーが積極的に相談対応をさせて頂きます。**

information

- 外来化学療法室を開設。次号では、化学療法室を特集させていただきます。
- 5月31日(木)18:30～ 講演会『病気になるとは・・・』高崎健康福祉大学教授 渡辺 俊之先生